

被災者に寄り添った対応を

日本共産党



与野党党首会談に出席する志位和夫委員長（左から2人目）＝5日、国会内

岸田首相に6点要請

1日夕方に発生した能登半島地震。一刻も早い人命救助と被災者支援、生活再建が求められます。

日本共産党として5日、岸田首相に被災者に寄り添った支援を早急に行うよう要請。全国各地では救援募金への協力も呼びかけています。

①避難所の緊急の改善

段ボールベッド、食事、トイレ、水の確保

②安心して休める住まいの確保

仮設住宅の建設、公営・民営住宅、ホテルの借り上げを

③孤立地区の解消、物資の届けを

空からの輸送などで緊急の届けを

④医療・介護施設への緊急支援

水・燃料の支援、医療費の自己負担免除を国の責任で

⑤通信手段の確保を

移動式の携帯基地局や電源の確保を

⑥志賀原発の情報公開を

重大事故を起こさないこととトラブル情報の公開を

能登半島地震災害募金へのご協力を訴えます

お預かりした救援募金は日本共産党の政治活動のための資金と区別し、全額を被災者救援、被災自治体への義援金に充てます。

【郵便振替】 口座番号

00170-9-140321

加入者氏名

日本共産党災害募金係

*通信欄に「能登半島地震募金」とご記入ください。手数料はご負担願います。



募金を訴える（左から）江尻県議、高橋衆院1区候補、大内県副委員長、田中市議＝4日、水戸駅